



総合学科通信 <第3号>

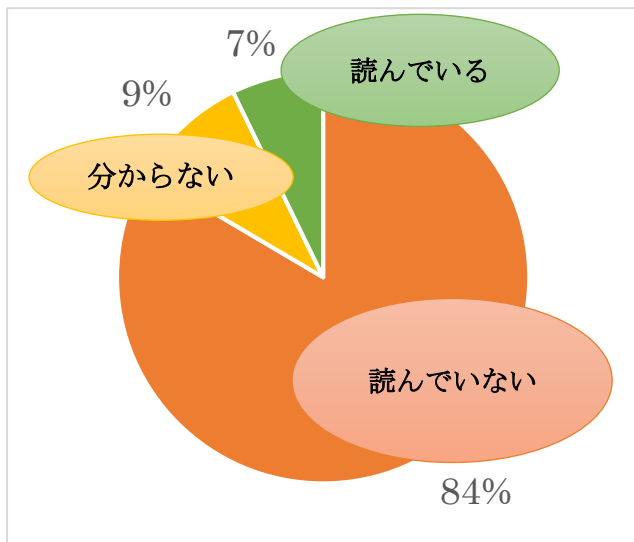


発行 総合学科推進部 令和2年7月8日

『週刊探 CUE！ 特別版』 集計結果発表！！

総合学科推進部では、2年次生を対象に新聞教材『週刊探 Cue！』を発行しています。みなさんの社会への興味・関心を高めたい、日頃からニュースを見る習慣をつけてほしいという思いのこもった『週刊探 Cue！』ですが、始めるにあたってみなさんの今を知るためのアンケートを実施しました。

問1 普段、新聞を読みますか？



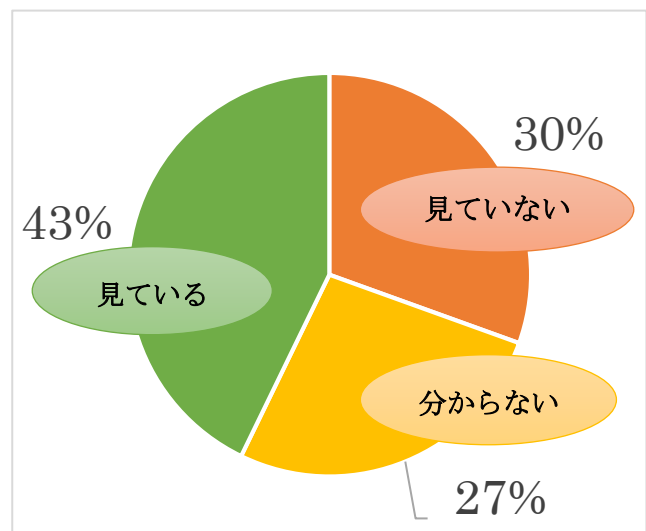
読まない	164
どちらかといえば読まない	33
わからない	22
どちらかといえば読む	7
読む	10

現在、日本全国の新聞発行部数は3700万部。20年前と比べると、実に1600万部も減少しています。このような社会の「新聞離れ」が、この結果をもたらしているといえそうです。

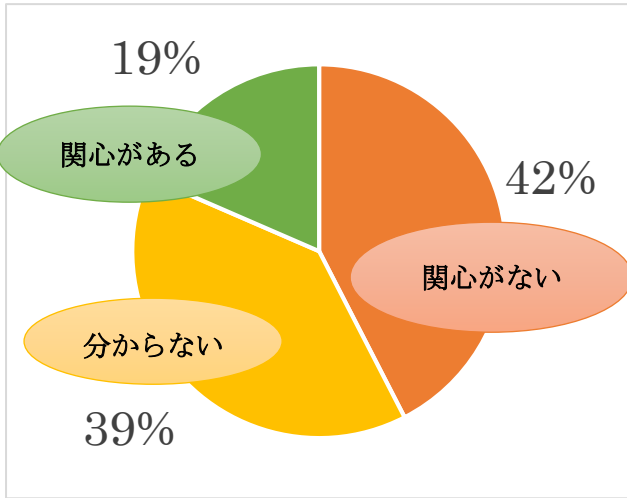
見ていない	18
どちらかといえば見ていない	54
わからない	63
どちらかといえば見る	60
見る	41

しかし、新聞離れがあるといっても2年次生が、ニュースを見ていないわけではありません。問2によると、全体の43%はインターネットやアプリを使って、ニュースを見ていますと答えました。今の中高生の情報の収集源の中心はインターネットやテレビだと言われますが、まさにその通りの結果になりました。

問2 普段インターネットやアプリでニュースを見ますか？



問3 今の日本の社会や政治のことについて関心がありますか？

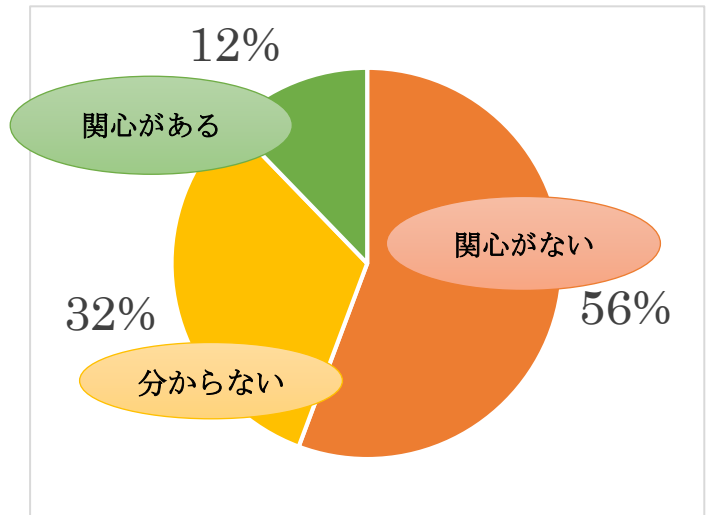


ない	26
どちらかといえばない	75
わからない	93
どちらかといえばある	39
ある	5

今回は、「どちらかといえばない」と「どちらかといえばある」の間の項目があったのでそれを選んだ人が多かったようです。この真ん中の項目が設定されていないので比較はできませんが、内閣府による全国の若者への調査では、43.5%が『関心がある』と答えています。

問4 自分が住んでいる地域の課題について関心がありますか？

ない	40
どちらかといえばない	92
わからない	76
どちらかといえばある	24
ある	5



問4では地域への関心についてたずねて、関心があると答えたのは12%でした。地域より国の政治のほうに関心があるのは、地域のニュースよりも全国のニュースのほうが目にする機会が多いからではないでしょうか。

ぜひ『週刊探 Cue!』を読んで、日本にも地域にも目を向けていきましょう。1年後にとる同じアンケートでは、今回とは違ったみなさんの姿が見られることを楽しみにしています！

ホッと



心の息

学校再開から1ヶ月、早くも期末考査の時期を迎えました。週刊探 Cue! も今週で第5号を発行しますが、みなさん読んでくれますか？3階にも番外編を貼っているのでぜひごらんください。

さて、「後生畏るべし」とは、孔子の言葉で、「若者には無限の可能性があるので、みくびってはならない」という意味があります。今は日本や地域のことに全然関心がない人でも、1年後には地域の担い手として大活躍しているかもしれません。みなさんがそうなってくれることを期待して、これからも『週刊探 Cue!』を発行していきます。